

## 第19回日本獣医がん学会獣医腫瘍科認定医認定委員会 議事録

【日時】2018年7月7日(土) 13:00-14:00

【場所】東京コンベンションホール 小ホール

【議長】皆上大吾

【書記】林光児 五十嵐宏之

【出席者】皆上、秋吉、五十嵐、石田、伊藤(哲)、井上、今井、入江、鈴木、遠藤、小山田、児玉(和)、児玉(恵)、佐藤(恵)、佐藤(敏)、下田、杉山、高梨、武田、武信、中島、長田、成田、生川、林、藤田、古川、細谷、前川、水上、水野、三宅、村上、山本、林宝、伊藤(秀)、橋本

### 1. 報告事項

#### 1) 認定医制度規定の変更点(杉山)

下記について横線部を赤字に変更

第6条.1.(2).

認定委員会の任期は次の委員長により次の委員が選定されるまでとする。

第6条.2.(4)

認定医試験問題の作成・採点を実施する。

→7月8日の総会にて皆上委員長より議題提出

#### 2) 2種試験に関して(古川)

実施日:2018年10月8日(祝月曜)

会場:新宿ベルサールグランド

例年通りのスケジュールにて開催

#### 3) 1種1次試験に関して(成田)

第8回1種1次試験結果

実施日:2017年10月8日(日)

会場:ベルサール新宿グランド コンファレンスセンター5F

出願者数35名

受験者数33名

試験:診断学・治療学各3問合計6問 600点満点

合格基準:すべての問題で平均点以上 地雷問題を踏まない

合格者 6名

第9回1種1次試験実施予定

実施日:2018年10月8日(祝月曜)

会場:新宿ベルサールグランド

時間: 12:30 受付開始

腫瘍診断学部門(60分) 14:00~15:00

腫瘍治療学部門(60分) 15:20~16:20

4) 1種2次試験に関して (武田)

第10回日本獣医がん学会 獣医腫瘍科認定医1種2次試験

試験日時

---

試験実施日：2018年10月8日(祝・月)

試験会場

---

新宿ベルサールグランド

(東京都新宿区西新宿8-17-3 住友不動産新宿グランドタワー)

受験資格

---

1. 日本獣医がん学会会員(正・準)である者
2. 獣医師免許を有する者
3. 日本獣医がん学会獣医腫瘍科認定医2種資格を有する者(有効期限内)
4. 日本獣医がん学会獣医腫瘍科認定医1種1次試験に合格した者

試験方法

---

1. 試験室 : 第1・2・3・4試験室の4試験室
2. 出題 : 各試験室で1題ずつ, 合計4題
3. 試験時間 : 1題10分
4. 試験様式 : 腫瘍症例のデジタルデータ(コンピューター上)を題材に口頭諮問  
NGワード形式
5. 採点方式 : 各試験室試験官2名で採点  
担当者ミーティング・メール会議にて最終決定

面接官：8名(学識経験者認定委員, 認定医1種認定委員から選出)

---

合格発表

---

1. 発表期日：2019年2月予定
2. 発表方法：合格者の受験番号を日本獣医がん学会ホームページに掲載
3. 試験講評を掲載予定

5) 今年度からの認定試験合格者に対する認定カード発行に関して (杉山)

現在：希望者のみ発行、費用希望者負担の形式

→今年度から：合格者全員に発行、費用受験者負担の形式に変更。有効期限を表記。

6) その他(皆上)

前回2種試験において不合格者に合格証を送る案件が発生

→皆上委員長より謝罪も当該会員は退会

来年度以降受験番号の管理を十分に注意する

## 2. 審議事項

### 1) 認定医 2 種資格の更新条件に満たない会員の資格失効について (皆上)

以前の認定委員会において以下のように決定

- ・ 4 年間で 4 回以上の学会参加
- ・ 基準を満たさない者には通知を行い、1 年間猶予期間を設けその間に条件を満たさない場合は失効

今年度で失効になる者へ通知が行われていなかった

→この後通知を実施。今回は通知から 1 年間を猶予期間とする

→承認

有資格者の管理について (伊藤(哲))

現在Ⅱ種認定医が 400 人を越える。現在の管理方法では限界を感じる。

→新しい管理方法について規定の変更を含めて検討。

### 2) 新認定委員 (2 名) の承認

伊藤 秀俊 先生

橋本 砂輝 先生

以上の 2 名を新認定委員として承認

### 3) その他

#### ① 認定医手帳の紛失した者の受験資格について (古川)

- ・ 手帳をなくした会員より受講印の証明ができないが昨年受験していたため受験できないかとの問い合わせ

→当該会員については事務局で記録があり証明可能。今年度は受験可能とする。

- ・ 今後の手帳紛失者への対応

→前年に受験した事を受験者自身が証明 (前年の受験票など) できればその年の受験のみ可。その年に不合格であれば再度受講印を集め受験してもらう。

上記 2 点について承認

#### ② I 種一次試験の有効期限 (皆上)

有効期限について下記の提案

- ・ 新規合格者については 5 年間の有効期限を設定
- ・ 既存合格者については規定変更から 5 年間の有効期限を設定

→承認

細則の変更のため 7 月 8 日の総会に議題提出

### 3.その他

#### 1) 認定医取得者への資格名称の周知 (古川)

認定医取得者の一部がホームページなどで「専門医」という名称で記載している。  
認定医と専門医で意味合いが違う事を再度周知する (授与式、学会ホームページ)

#### 2) 認定医 I 種の更新条件について (武田)

現在の条件

- ・ 4年間で4回の出席
- ・ 査読制度のある雑誌への論文投稿

→現在管理がなされていないので出席の条件については削除してはどうか

各先生の意見として

- ・ 学会参加は残すべき
- ・ 論文投稿については後進の成長のためファーストオーサーでなくコレスポンディングオーサーでも可としてはどうか。

→各意見を集約し、更新条件を再度検討する。

出席状況の把握の手段についてもシステムの導入を含めて検討する。

#### 3) 新認定医手帳について (水上先生)

新認定医手帳の改正

次回冬の学会から販売を開始可能。

以上